

本の紹介

田舎のネズミと町のネズミ

NPO 多言語多読／監修 大修館書店

田舎のネズミが町のネズミのお家へ遊びに行くイソップ物語のお話ですが、今回は「にほんご多読ブックス」の一冊としてご紹介します。辞書を使わず楽しく本を読んでいける多読の本を簡易なレベルから30冊以上用意しています。ぜひ日本語学習にお役立てください。



図書館からのお知らせ

●「夏のえいがウィーク」を開催します！

申込不要・入場無料

図書館で涼みながらゆっくり映画を見ませんか？

日時：8月13日(木)～16日(日)14:00～

14日は怪談をテーマとして、2本立て開催！

- 13日(木)『映画くまのがっこう パティシエ・ジャッキーとおひさまのスイーツ』
2017年/日本(33分)
- 14日(金)『学校の怪談 戦慄の校外編』
2009年/日本(46分)
『六本木怪談 祟』2017年/日本(92分)
『六本木怪談 祟』のみ18:00～
- 15日(土)『こねこのチー ポンポンらー夏休み』
2024年/日本(147分)
- 16日(日)『電車を止めるな！』
2020年/日本(84分)

8月							9月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				

■…休館日
□…えいが会

◇…図書館ちびっこ広場
○…おはなし会

○…おひざでだっこのおはなし会

行事予定

詳しくは町ホームページでご確認ください。

- 「おはなし会」 8月8日(土) 11:00～(30分程度) テーマ「おばけ」
- 「おひざでだっこのおはなし会」 8月15日(土) 11:00～(20分程度)
3歳くらいまでの親子を対象に手遊びなどを行っています。
- 「図書館ちびっこ広場」 8月19日(水) 10:00～12:00
0～3歳のお子さんが対象です。
- 「えいが会」 8月16日(日) 14:00～ 夏のえいがウィーク最終日
- 「子ども・若者プレイス」 8月30日(日)まで開放 10:00～17:00(予定)

問 日野町立図書館 ☎0748-53-1644

この春、役場に一本の酒が届けられました。醸したのは、岐阜県下呂市の天領酒造。延宝8年(1680年)、日野から飛騨へ渡った近江日野商人を先祖に持つ蔵元です。当代の上野田又輔社長が、かねてより温めてこられた「先祖の故郷・日野の米で酒を醸したい」という夢を、日野町産の酒米・山田錦を用いた純米吟醸として、このたび実現されました。

実現の陰には、多くの町民の皆さんのご協力があります。銘柄「神調社」は、社長のルーツである上野田地区の若者たちが室町の昔から日野祭を取り仕切ってきた祭礼集団の名を、地区の皆さんが快く託してくださったもの。ラベルには馬見岡綿向神社の社信之宮司の承諾のもと神紋「二羽の雁がね」が配され、文字は書家の満田法子さんが揮毫、挿絵は町ゆかり

青雲之志

～町長コラム～
日野町長 堀江 和博

新酒誕生 ～三百年の時を越え、 酒が里帰り～

の紀行画家・川村和彦さんが筆を執られました。一本の酒瓶の中に、日野の人と心が幾重にも織り込まれています。

日野商人は江戸のむかし、遠く各地に出店を構えながらも、故郷への想いを決して手放しませんでした。その心が340年余りの時を超え、子孫の手で一本の酒となつて帰ってきた——これほど日野らしい物語があるでしょうか。私もこの銘柄が決まってく様子に立ち会い、胸が熱くなりました。天領酒造さんは、これまでも日野祭にお酒を献上してこられました。上野田社長は「100年、200年と皆さんに愛される酒になれば」と語っておられます。すつきりとした味わいは、まさに「神調社」の名にふさわしい、厳かで凛とした佇まい。日野菜との相性も良いとのこと。ふるさと納税の返礼品としてもお届けできるよう準備を進めています。ぜひ一度、この縁の詰まった一献を味わっていただければと思います。

